



▲ ひょっとこも登場♪ ▲ 演奏の合間に「福まき」 ▲ 演奏開始・終了の合図 ▲ 会場内は祭り囃子の音色に包まれました

祭り囃子太鼓フェスティバル

▼ 6月1日(土) 市民公園広場



日本の祭り100選に選ばれる真岡の夏祭りや、各地域の祭事を盛り上げてきた、市内の名お囃子会19団体が一堂に会し、演奏を披露しました。参加団体による一斉同時打ちが始まると、会場中が祭り囃子の音色に包まれました。また、各地区ごとによる演奏が始まると、来場者は演奏している地区のテントの前に集まり、音色に聞き入っていました。演奏の合間には福まきや赤飯などが無料で配布されたりとうれしいイベントもありました。



▲ 狙うぞ、いちごキング!



▲ たくさん摘んでね♪



▲ 食農カルタで楽しくお勉強



▲ 楽しくもちつき体験!



真岡いちごまつり

▼ 5月19日(日) 二宮コミュニティセンターほか

今年で8回目となるいちごまつり。いちご狩りでは、その場で食べたり、箱いっぱいいちごを摘んだりと思い思いに楽しんでいました。会場でも、多くの模擬店が並び、さまざまなイベントも催され、今年も多くの人で賑わいました。



真岡コラボまつり

▼ 6月2日(日) 二宮コミュニティセンター

「『思い』を伝えて共感の輪を」をテーマに、コラボレもおかに登録している約50団体が参加し、コラボまつりが開催されました。舞台発表や作品展示、体験コーナー、模擬店など、内容盛りだくさんの内容で会場を訪れた方を楽しませました。



脳卒中予防講演会

▼ 5月30日(木) 青年女性会館

独協医科大学神経内科の竹川英宏(たけかわひろ)医師を講師に招き、「知っていることで救われる・脳卒中予防と前触れ発作」と題して講演会が開催されました。当日は約150の方が参加し、前触れ発作の兆候や、脳卒中予防10カ条などについて学びました。



グレンドローラ市姉妹都市協会の元会長が表敬訪問

▼ 5月20日(月) 市長公室

グレンドローラ市長からの親書
▲ 市政100周年の記念プレート

ゴードン・ノーマン氏は、「東日本大震災については、本当に心が痛みましたが、今では復興も少しずつ進んでいて安心しました。今後も交流をますます発展させていってほしいと思います」と話し、ジョー・サントロ市長からの親書と記念プレートを井田市長へ手渡しました。



春のこども体操教室

▼ 5月18日(土) 総合体育館

市内の小学生を対象とした全6回の体操教室。初回となったこの日は、マット運動での基礎的な回り方と、回るタイミングなどの指導を受けました。最初は、前転や後転がうまくできなかった子も、講師の丁寧な指導により回れるようになりました。



観光ネットワーク中間報告会

▼ 6月10日(月) 真岡商工会議所

平成24年度に行われた事業の報告と平成25年度に行う活動内容の説明や、地域全体で考える観光のまちづくりについて、事例を交えての講演が行われました。意見交換では、「未来をつくる! 真岡の観光まちづくり」をテーマに約80人が参加し、各テーブルごとに発表しました。



みんなで学ぼう電波教室

▼ 6月8日(土) 科学教育センター

栃木県電波適正利用推進協議会の推進員の皆さんによる電波教室が開催され、32組の家族が参加しました。電波の性質や仕組みなどを実験を通して学んだ後、ラジオを作りました。子どもたちは、はんだごてを使う作業にとまどいながらも、ラジオを完成させました。



尊徳さんの田んぼで田植え

▼ 5月26日(日) 史跡桜町陣屋跡内 報徳田

「とちぎのふるさと田園風景百選」にも選ばれている、尊徳さんの田んぼで米作り体験が今年も開催され、市内外からの参加者約100人が田植えを行いました。慣れない田んぼで足元を取られ、泥んこになりながらも楽しそうに苗を植えていました。



子どもフェスティバル

▼ 5月25日(土) 子育て支援センター

趣向を凝らしたさまざまなイベントが行われ、80組の家族が参加しました。屋内では「ぐりとぐら」の劇を見たり、応援グッズを作って楽しみました。園庭で行われたミニ運動会では、玉入れや障害走などを行い、子どもたちは元気に走り回っていました。